そえだまち議会だより

こんにちは議会です。

No.185
R6.11月発行

ココみちょってね（コンテンツ）

9月定例会開催 ―― 2
激論 水道料金 ―― 3
前年度決算審査 ―― 4
住民と議会のカタリ場 ―― 12

表紙の紹介は最終ページへ

こんにちは そえだ議会です 185号／R6.11月発行 ■発行／添田町議会 ■編集／広報広聴常任委員会 福岡県田川郡添田町大字添田2151番地 ☎0947(82)4001 FAX 0947(82)2869 ホームページ http://www.town.soeda.fukuoka.jp

みなさんとの架け橋 虹

このページはみなさんの声で作るページです。
議会傍聴（ぼうちょう）者に限らず、議会に対するご意見や議会だよりの感想などもお待ちしています。
メールやFAXでお気軽にお寄せください。

今回は、会社員
平尾（ひらお） 望（のぞみ）さんに
インタビューしました。

＊議会だよりを読んでいますか？
添田町はこんなことをしているんだなぁ、と興味深く読んでいます。子どもが、だんだん一人で行動する年齢なので、町には歩道の整備や安全を考えてもらいたいです。

＊添田町に住んで何年ですか？
長男が生まれた年なので7年になります。お店が少なくて、多少不便だなと思うことはありますが、その分、伸び伸びと育って嬉しいです。

＊添田町の好きなところ
町外から引っ越してきた私たちにもやさしく接していただき、毎日安心して暮らしています。子どもたちも年齢差関係なく、みんなで遊んでいる様子を見るのが好きです。

編集後記

今年7月に不調が続いていた心臓を、カテーテルアブレーション手術をしました。病名は「心房細動」です。
手術は無事終わり、健康のありがたみを感じている今日この頃です。
広報委員としても心機一転「見たくなる議会だより」をモットーに新たなメンバーでお伝えしていきます。（池口）

広報広聴常任委員会
委員長 池口大和
副委員長 吉木清文
委員 合戸精一
委員 中嶋浩二
委員 畠田勝廣

表紙写真の紹介

第25回
添田町
フォトコンテスト
入選作品

- 作品名 「まっ赤な秋」
- 撮影者 嘉麻市 永富 春子さん
- 撮影場所 英彦山（銅の鳥居）

黄色と赤のコントラストが鮮やかです！

ご意見・ご感想をお寄せください　FAX 82－2869　E-mail:gikai@town.soeda.fukuoka.jp

Fontworks UD Font　ユニバーサルデザイン（UD）の考えに基づいた見やすいデザインの文字を採用しています。

財産予算

着々と準備が進む新小中学校

9月4日から13日までの10日間、9月定例会が開催されました。今回は予算・条例・認定・同意などを審議し、いずれも可決しました。一般会計補正予算では1億2727万円を追加、総額107億5843万円としました。主な議案を紹介します。

議案ピックアップ

財産の取得	購入価格	購入品
新校舎 児童生徒用 木製机・椅子 備品整備	2735万円	小学校：机・椅子各351台 中学校：机・椅子各205台

問 総務委員会より

議員 どうして1社との随意契約になったのか

課長 天板を使ってフレーム部分の取り外しが出来るところが他社にない特許です。この会社でしか取り扱いがありませんでしたので随意契約に至りました。

地域材を利用した机・椅子

事業名	予算額	事業内容
定額減税調整給付金	3714万円	定額減税の対象者の中で、定額減税額が納税額を上回ると見込まれる方に対して、減税しきれない額を1万円単位で切り上げて給付します。
歓遊舎ひこさん備品購入費	120万円	「歓遊舎ひこさん」にある、もち工房のソフトクリーム機を購入します。
商工振興費	100万円	創業等を支援するための補助金1件分を増額します。
公園費	66万円	庄公園の樹木を伐採するための委託費用です。

問 産業委員会より

議員 オークホール周辺の樹木の伐採は桜の木の病害によるものか

課長 梅雨時期に強風で庄公園やドーム横でカシの倒木があり、フェンスに倒れました。今後もし万が一民家に倒れたとしたら危険なので伐採をするものです。

桜は危ない枝は切りますが、基本的には残す予定です。

倒木で壊れたフェンス

水道料金改定に白熱した討論が展開

水道検討委員会答申書より一部抜粋

【答申】

人口減少などにより水道料金収入は年々減少し、また人件費や資材費の高騰、電気料金の値上げにより、経費増加や管路の老朽化も進み、今後の更新と耐震化に多額の経費が必要となる。財政収支の見通しでは、**令和9年度に資金不足に陥る。**

このことから現料金体系では健全な経営が行うことが出来ず、良質な水道水を町民に届けるため、**水道料金の値上げはやむを得ないと考える。**

条例改正

水道料金の改定

寺西町長が水道事業検討委員会に水道事業のあり方を諮問

◆諮問を受けて委員会で検討（5回の委員会を開催）

議員 町民に料金改定を十分に説明するとあるが、周知方法は

課長 町広報紙及びチラシの配布予定です。

議員 住民説明会の必要があるのでは

課長 説明会を町内4カ所で開催するようにしました。

※その後さらに検討

副町長・課長 説明会の会場を4カ所から13カ所に増やし丁寧な説明をします。

一口メモ

諮問とは
審議会等に見解を求めること

答申とは
諮問を受けた事に意見を述べること

水道料金改定

永沼反対
物価高騰など町民の暮らしは悪化している。配慮のない水道料金の値上げは反対！

白石賛成
検討委員会で厳しい財政状況の中、料金改定は止むを得ないと採決された！

武貞反対
水道料金の値上げは町民生活に直結。理解してもらって改定するべきで時期尚早！

山本反対
町民に改定の必要性を十分理解頂き、意見を聞く必要があるため時間をかけるべき！

中嶋賛成
このままでは水道事業は破綻をすると検討委員会で議論され、料金改定で採決された！

その他の議案

人事

●教育委員（任期4年）
諫山　哲朗さん

同意

●人権擁護委員（任期3年）
小島　誠治さん
伊川　典文さん

9月定例会の様子はこちらから

賛否が分かれた議案

※畠田議長は採決に加わりません。

賛成：○ 反対：×

議案名＼議員名	合戸	白石	櫻木	永沼	中嶋	武貞	山本	吉木	池口	畠田
給水条例の一部改正(水道料金改定)	○	○	○	×	○	×	×	○	○	-
福岡県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更	○	○	○	×	○	○	○	○	○	-

※表記は正式議案名ではありません　※上記以外の議案は全会一致で可決しました

認定 令和5年度 決算

- 一般会計
- 国民健康保険事業特別会計
- 後期高齢者医療特別会計
- 住宅新築資金等貸付事業特別会計
- バス事業特別会計
- 水道事業会計

9月議会で、令和5年度6会計の決算を審査し、すべて認定しました。
主な内容は次の通りです。

総務文教常任委員会

財政

問 町の財政

答 厳しくなる社会経済の中、限られた財源を活用し健全な運営に努めます。

指摘 事業の効率的、効果的な事業実施を努められたい。

総務

問 職員の離職対策

答 ストレスチェックの結果を最大限に活用し、職員が相談しやすい体制をつくります。

指摘 職場環境の改善等、更なる強化を図られたい。

まちづくり

問 地域交通

答 免許を持たない学生や高齢者のための重要な移動手段なので、町民の皆さんの声を集約していきます。

指摘 更なる利便性の高いバス事業の運営に努められたい。

重要な交通手段

まちづくり

問 町発行の図書の販売

答 本の種類や内容を広く町民に周知してまいります。

指摘 在庫本の適切な管理を図られたい。

役場2階で販売中

防災管財

問 全国各地で自然災害

答 町民の命と財産を守るため防災ラジオの利用をすすめてまいります。

指摘 引き続き全戸配布に向けて積極的に努力されたい。

命を守る防災ラジオ

社会教育

問 町民会館の今後

答 老朽化や新しい耐震基準を満たしていないため、方向性を検討しています。

指摘 特に町民会館については、総合的に判断して早期に運用方法を検討されたい。

新たな活用方法が待たれる町民会館

産業厚生常任委員会

健康子育て応援

問 公立保育園の運営

答 近隣私立保育園との競合もあり少子化の中厳しい状況です。

指摘 保護者のニーズに対応し安全安心な運営が望まれる。

公立保育園

商工観光振興

問 町内の観光施設

答 道の駅歓遊舎ひこさん周辺再整備ビジョンを策定しました。

指摘 ホテル和が10月に営業再開することから、各施設との回遊性を備えた道の駅となることが望まれる。

10月に再開したホテル和

問 観光地のゴミ対策

答 看板等を設置し注意喚起します。

指摘 景観条例を制定したので樹木・草・不法投棄ゴミの対応に努められたい。

住環境整備

問 住宅使用料金の収納率が悪化

答 住宅明け渡し訴訟も検討しています。

指摘 悪質滞納者には明け渡し訴訟等の厳しい対応を強く求める。

水道

問 給水人口の減少や施設更新等で経営が成り立ってない

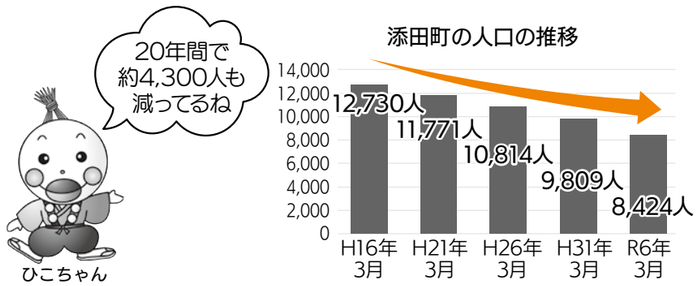
答 令和7年度に料金を改定予定です。

指摘 料金改定だけではなく滞納分を含めた使用料金の徴収を強化されたい。

	給水停止件数
令和4年度	0件
令和5年度	4件
令和6年度(9月末現在)	19件

審査を終えて

今後も人口減少による減収、社会保障費の増額や物価高騰による支出の増額が見込まれ、ますます厳しい財政状況が予想されることから、既存事業の検証と見直しを行い、持続可能な財政運営により町民福祉の向上に資することを望みます。



一般質問 町政を問う!!

氏　名	質問項目	ページ数
山本　徳和	●クアハウスハピネスの利用促進について	7ページ
永沼嘉代子	●熱中症から住民の命を守る ●高すぎる国保税の軽減を「子どもの均等割を18才までゼロに」 ●給食費の無償化	

※一般質問とは、毎年3月、6月、9月、12月に開催される定例会で、議員が広く町政全体のことについて町に対して説明を求めたり、疑問を聞くことをいいます。

●内容を掲載しています。
●内容の掲載はありません。動画ではすべてご覧いただけます。

議会・委員会を傍聴(ぼうちょう)しませんか

議会は、まちの予算や身近な問題を話し合う大切な場です。
皆さんもお気軽にお越しください。
開催日程などは、議会事務局にお問い合わせください。

お問い合わせ　議会事務局　TEL 82-4001（直通）

山本(やまもと)　徳和(のりかず)議員

問　クアハウスハピネスの利用促進

動画へGO

町長　誰もが利用できるように検討する

山本　クアハウスハピネスの町内利用者は、全体の3割から4割です。「身体の健康」「心の健康」を高める場として、もっと利用していただくための手立てをどのように考えていますか。

町長　情報発信等、具体的対応を行っていきます。

福祉環境課長　様々な効果、効用を町民の多くの方に知っていただけるように、周知を図っていきます。その上で、町民の皆様が気軽に楽しく参加できる取組を進めていきたいです。

山本　町内に住む70歳以上の方や障がいのある方へのさらなる減免や無料化、送迎サービスをしてはどうですか。

　また、営業時間は、従業員の負担軽減や光熱費の削減のため、問題がなければ、見直しを検討してはいかがですか。

町長　誰もが利用できるように、しっかり検討していきます。

福祉環境課長　町有施設の利用料金設定の基本方針の策定を今検討しています。また、利用時間の見直しについては、今後の継続的な運営を図る上で必要な課題と捉え、現在、見直し案を策定中です。

山本　添田町が「誰もが孤立せず、健康に過ごせるまち・住みたい、住み続けたいまち」であるよう、今後の取組を期待しています。

おしゃべりと涼を愉(たの)しむ親子連れ

永沼(ながぬま)　嘉代子(かよこ)議員

問　熱中症から住民の命を守る施策

動画へGO

町長　町での独自支援は非常に難しい

永沼　総務省は7月29日からの一週間で、1万2272人を熱中症による緊急搬送をしたと発表。65才以上が60・3％で、発生場所は住居が41・6％となっています。

　高齢者の中には電気代を気にしてエアコン使用を控えてる人、エアコンの無い人もあり、暑さを感じられない等の状況が見られたとの報告がありました。町長は熱中症の現状をどのように把握されていますか。

町長　田川地区では8月末まで58人救急搬送、うち65才以上が56％と報告されており、町としては防災無線やホームページを活用し、予防情報を提供しています。見守りや声掛けを民生委員、児童委員、婦人会、区長会等にもしてもらいます。

永沼　エアコンの無い世帯もあります。電気代がいつもの2倍近くになり、生活に支障が出ている人もいます。

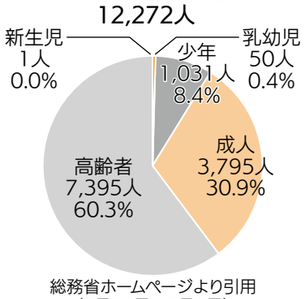
　エアコンの無い世帯には購入費用、電気代については一部補助できませんか。

町長　生活福祉資金貸付制度の活用や、電気代については国において料金の値引きが実施されています。

　現在、町で独自の支援は非常に難しいと考えます。

永沼　こういう時こそ町としての支援をしていただきたいと思います。検討してください。

全国の熱中症による
年齢区分別（構成比）総搬送人員
12,272人



総務省ホームページより引用
（7月29日～8月4日）

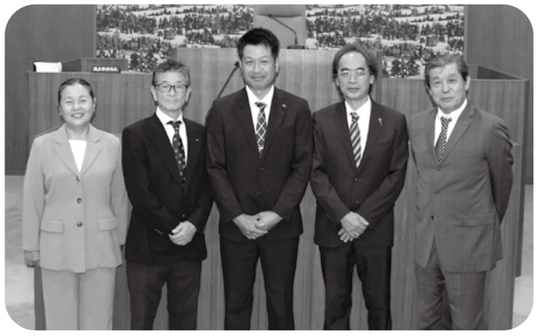
委員会構成かわりました

専門的な調査・研究を行うため、各委員会で活動を行います

◎委員長　〇副委員長

産業厚生常任委員会　定数5

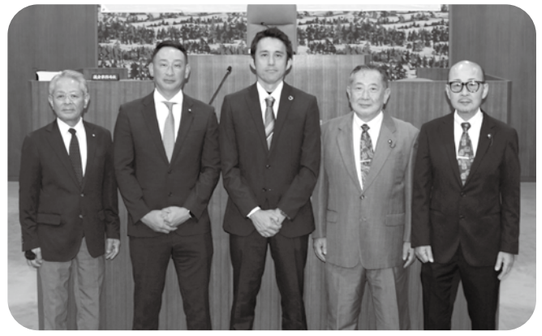
担当分野　福祉環境課、健康子育て応援課、農林業振興課、商工観光振興課、道路整備課、住環境整備課、水道課



永沼、〇櫻木、◎白石、合戸、中嶋

総務文教常任委員会　定数6（1名欠員）

担当分野　総務課、財政課、まちづくり課、住民課、出納室、防災管財課、学校教育課、社会教育課



吉木、池口、◎武貞、〇山本、畠田

議会運営委員会　定数5

担当分野　議会運営、議長の諮問、委員会条例等に関すること

合戸、〇白石、◎池口、永沼、武貞

広報広聴常任委員会　定数6（1名欠員）

担当分野　議会広報の編集・発行、議会ホームページ、広聴に関すること

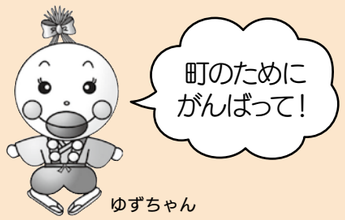
合戸、〇吉木、◎池口、中嶋、畠田

各委員長からひとこと

総務文教常任委員長
残りの任期も2年を切りました。チーム議会で、今後もさらに頑張っていきますので、よろしくお願いします。（武貞）

産業厚生常任委員長
福祉の充実と産業の発展、暮らしやすい町づくりを提言していきます。（白石）

議会運営委員長・広報広聴常任委員長
より良い議会運営のため、2年間全力で取り組みます。（池口）



ゆずちゃん

研修　町民から得た情報や要望を活かす

8月19日、委員長・副委員長研修会が福岡市で開催されました。6名で参加し各委員会の役割や、あり方を学びました。

研修のポイント

【委員会の役割】
委員会は、議会の意思決定前に案件の下調べをするためのものである。

【委員派遣】
できる限り現場に出向き、議案の必要性の有無を確認する。

【調査の充実】
常に問題意識を持ちアンテナを張る。

令和5年開催の委員会名および開催回数

委員会名	開催回数
総務文教常任委員会	26回
産業厚生常任委員会	27回
広報広聴常任委員会	34回
議会運営委員会	19回

研修を終えて

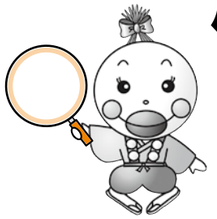
委員長・副委員長は調査・審査活動にリーダーシップを発揮しなければなりません。各委員の意見を十分聴き、活気のある議会を目指します。

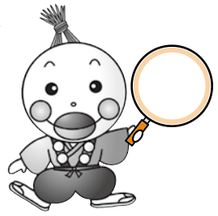
研修の大切さを再認識

研修　読まれる議会広報紙を目指す

9月25日、町村議会広報研修会が東京都で行われました。どうすればわかりやすいか、読んでもらえる広報紙になるかなどを学びました。

産業厚生常任委員会 所管事務現地調査





「道の駅歓遊舎ひこさん周辺再整備ビジョン」を受けて、6月28日に委員会メンバー5人で現地調査を行いました。

道の駅 歓遊舎ひこさん周辺

歓遊舎はスマートレジの導入や新しくうどん店が開業し、利便性が向上したが、近隣町村に新しい施設の開業が予定されており、中長期の経営戦略が必要。

全体として駐車場の拡張を生かせてなく、看板の設置などで県道からのワクワク感を演出する必要がある。

歓遊舎

フォレスト アドベンチャー・添田

フォレストアドベンチャー

フォレストアドベンチャー・添田は開業1年を過ぎ事業計画通り順調に集客を伸ばしてきた。

調査後

今年8月30日の台風10号による倒木や施設の被害により約2か月間の休業を余儀なくされた。今後、早期の再開とリピーターの確保が課題である。

クアハウスハピネス

クアハウスは町民の福祉と健康増進の施設であるが、まだまだ利用者数が少ない。足湯の看板を見やすく目立つところに置くことで人の流れが変わったという。各施設が一体となって一つのワンダーランドとして集まってもらえる施設となってほしい。

クアハウス

浄水場

水道課長より説明を受ける

昭和32年度供用開始以来66年以上経過し、老朽している。給水人口が減少しているため、施設のコンパクト化が必要。原水経費、施設更新経費等が必要なため、水道料金の改定を検討。町民にとって水道料金の値上げは負担となるが、安心安全な美味しい水を作ることが重要。

第1回 臨時議会

7月22日に臨時議会が開催されました。

同意

●添田町監査委員
山本　徳和議員
（令和8年7月まで）

第2回 臨時議会

10月7日に臨時議会が開催されました。

専決2件、予算1件、契約1件を審議し、いずれも可決しました。

契約

工事の契約

内容　庁舎排水設備更新工事
金額　5775万円
相手　株式会社 森下組

補正予算（専決処分）

8月29日から31日の台風10号により、河川・町道・施設に被害が発生し、その復旧のための補正予算を承認しました。

公共土木災害復旧費　1338万円

公共施設災害復旧費　758万円

被害を受けた町道（陣屋・屋形原線）

議長ノート

議会の代表として、活動報告をお届けします（畠田）

5年ぶりの美深町訪問

美深町の歓迎式

日中の暑さもずいぶん和らぎ、過ごしやすい季節になりました。

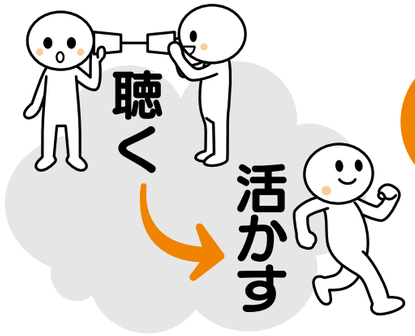
10月1日から本町の姉妹町である北海道美深町に親善訪問団として5年ぶりに参加しました。美深町の朝の気温は5度で少し肌寒く、木々の葉が赤や黄色に色づいていて、一足早い秋を感じてきました。

「スポーツの秋」「文化の秋」「読書の秋」と、この季節は各地区で様々なイベントが開催されます。皆様も賑やかな添田町の秋を満喫しましょう。

主な活動

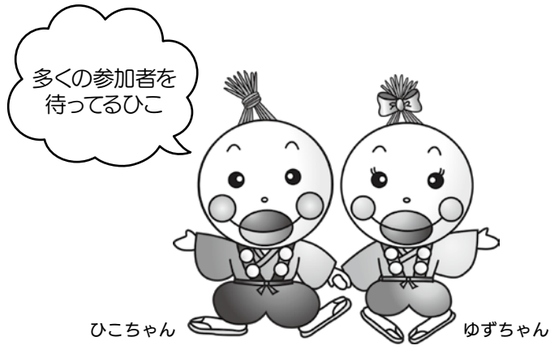
8月　1日…福岡県介護保険広域連合議会定例会
8月　6日…添田町農業近代化運営委員会
8月 19日…福岡県町村議会議長会常任委員会・議会運営委員会正副研修会
8月 26日…田川地区斎場組合議会定例会
8月 30日…交通事故をなくす添田町民運動推進会議
9月 18日…佐々木小次郎像除幕式
9月 24日…田川郡町村議会議長会議
10月　4日…部落解放同盟添田連絡協議会第42回定期大会
10月　6日…地区公民館対抗球技大会
10月 15日…全国町村議会議長会理事会・九州各県町村議会議長協議会
10月 16日…全国町村議会議長会都道府県会長会議
10月 26日…ふる里まつりオープニングセレモニー

聴かせて！住民の想い



住民と議会のカタリ場 ～未来会議～

住民と議会のカタリ場は、住民の皆さんの声を聴くために開催してきました。2019年からこれまで5回開催し、今年11月16日で6回目の開催となります。多くの皆様方の参加をお待ちしています。



議会の仕組みを説明

多くの意見をいただいた参加者の皆さん

テーブルトークの様子

活発な意見が飛び交う

第6回 住民と議会のカタリ場 ～未来会議～

11月16日(土) 18時半～20時半
オークホール で開催します

報告します！
議会の活動を町民の皆様に報告します

聴かせてください！
「添田町の未来について」
貴重なご意見をお聴かせください

前回の様子はこちら
添田町議会ホームページ

事前申込制／入場無料／どなたでも参加できます

申込期間：10月２日(水)から11月8日(金)まで（先着順・定員40名程度）

申込方法：下記問い合わせ先に電話もしくはメールで氏名、住所、電話番号をお知らせください（電話の場合は土日祝を除く９時から17時まで）

お問い合わせ／添田町議会事務局
電話：0947-82-4001
メールアドレス：gikai@town.soeda.fukuoka.jp